

授業科目

野外活動II (冬期)

担当教員名 吉松 梓、佐藤 敏郎	対象学年	2	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	◎

授業の概要

雪上での野外活動について、スキーを中心に体験し、それぞれの特性・指導法を学ぶとともに、技能の習得を目指す。

授業の目的

スキー技術の獲得や向上を目的に宿泊研修（4泊5日）を行う。スキーの基本技術を身につけ安全に滑走することができるとともに、初心者への指導技術を学習する。

学習目標

1. 雪上で行われる野外活動の特性およびそれに伴うリスクを理解している。
2. 安全に滑降できるスキー技術を習得している。
3. スキー指導上の留意点を認識している。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション	講義	佐藤 敏郎 他
2	事前指導・雪上スポーツの安全管理について	講義	佐藤 敏郎 他
3	宿泊研修1 (大回りターン・大回りターンの連続(整地))	実習	佐藤 敏郎 他
4	宿泊研修1 (大回りターンの連続(中斜面)・小回りターンの連続(整地))	実習	佐藤 敏郎 他
5	宿泊研修2 (大回りターンの連続(中斜面)・小回りターンの連続(整地))	実習	佐藤 敏郎 他
6	宿泊研修3 (小回りターンの連続(中斜面))	実習	佐藤 敏郎 他
7	宿泊研修4 (小回りターンの連続(中斜面))	実習	佐藤 敏郎 他
8	宿泊研修5 (パラレルターン大まわり(ナチュラル))	実習	佐藤 敏郎 他
9	宿泊研修6 (パラレルターン大まわり(ナチュラル)中～中急斜面)	実習	佐藤 敏郎 他
10	宿泊研修7 (パラレルターン大まわり(ナチュラル)・小まわり(ナチュラル) / 中～中急斜面)	実習	佐藤 敏郎 他
11	宿泊研修8 (パラレルターン大まわり(ナチュラル)・小まわり(ナチュラル) / 中～中急斜面)	実習	佐藤 敏郎 他
12	宿泊研修9 (中級コースで大回りと小回りの連続ターン)	実習	佐藤 敏郎 他
13	宿泊研修10 (斜面の条件状況に対応してテールコントロール・トップ&テールコントロール・トップコントロール)	実習	佐藤 敏郎 他
14	宿泊研修11 (斜面の条件状況に対応してテールコントロール・トップ&テールコントロール・トップコントロール)	実習	佐藤 敏郎 他

15	まとめ	講義	佐藤 敏郎 他
----	-----	----	------------

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

事前指導から宿泊実習までのすべてに出席することを評価の前提とする
受講態度、知識・技能の習得状況、レポート

履修上の留意点

事前指導1月中旬、本実習2月中旬に実施予定。

オフィスアワー・連絡先

月曜日昼休み（佐藤敏郎研究室J棟602、tos-sato@nuhw.ac.jp）